

第2学年 学級活動学習指導案

第2学年1組 32名

第2学年2組 32名

第2学年3組 34名

1 単元名

みんなで楽しもう ～留学生と楽しもう～（8時間扱い）

2 単元の目標

- ・楽しい学級生活に向け、話し合っ解決することや、多様な他者と個の関係を意識し、皆と協力して取り組むことの大切さを理解することができる。 (知識及び技能)
- ・自分の考えをもち、学級生活を楽しくするために話し合い、自分と違う立場にある他者と助け合ったり協力し合ったりして、多様な意見を生かして合意形成を図り、協力して実践することができる。 (思考力、判断力、表現力等)
- ・学級における人間関係をよりよくし、多様な他者の個性を受け入れ、他の児童と協力しながら日常生活の向上を図ろうとしている。 (学びに向かう力、人間性等)

3 単元について

(1) 児童観

本学年の児童は、友達の話をよく聞き、仲良くしようとする姿勢が見られる。第1回留学生交流会では、友達や初めて会う留学生に対して、英語でも日本語でも声を掛け、積極的にジェスチャーやリアクションをとってコミュニケーションを図ろうとする姿が見られた。交流会後に行ったアンケート調査では、「留学生とのコミュニケーションは楽しかったですか。」の項目で、83.8%が「はい。」と回答した。しかし、楽しく学級生活を送るために必要なことは何かと、自ら見つけることに関しては苦手としている。この単元を通して、よりよい学校生活に向け、自ら課題を見付ける力が身に付くようにしていく。

(2) 単元観

本単元は、小学校指導要領学級活動(2) 日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全「学級や学校の生活において互いのよさを見付け、違いを尊重し合い、仲よくしたり信頼し合ったりして生活すること。」を受けて設定している。

児童が、課題を見付け、解決に向けてよりよい考えを導き出す力を身に付けられるようにするために、どの教科においても、様々な考えをもつ他者と意見を伝え合い、リアクションをとりながら話し合えるようペアやグループでの話し合いの機会を設けて指導してきた。

音楽科では「ロンドン橋」「BINGO」「Head, Shoulders, Knees, And Toes」を歌い、リズムを感じて体を動かしながら英語に触れてきた。国語科では「スイミー」「お手紙」など外国の作者による物語の読み取りを行い教科等横断的な学習を通し英語や異文化に慣れ親しんできた。

このような活動を通して児童は色々な場面で相手の意見に耳を傾け、日本語だけにとどまらず英語でも自分の考えを伝えたり、リアクションを取ったりする姿が見られるようになった。また、英語への抵抗感が減り、歌、

簡単な単語でのリアクション、ジェスチャーを通し、互いを認め合いながらコミュニケーションを楽しむ姿が多く見られるようになってきた。

第1回留学生交流会では、ゲームで遊んだり、自己紹介をしたりして楽しくコミュニケーションをとった。交流会の振り返りから、「自分達のことは伝えられたけれど、相手のことは聞くことができなかった。」という課題を見付け、「どこの国の出身なのか。」「好きな食べ物は何か。」「その国の有名な食べ物は何か。」など、相手のことを知るための質問ができると、よりコミュニケーションを楽しめることに気が付いていることが分かった結論に至った。そこで、本単元では、留学生との交流を最後に設定し、その時間を楽しみにしながら「皆でもっと楽しむためには何が必要か。」という課題につながるようにし、児童が自ら課題解決に向けて取り組めるようにしていきたい。

4 研究主題に迫るための手だて

(1) シチュエーションを意識した授業の工夫

「自分のことを相手に伝える」というシチュエーションの工夫として、学級活動において話し合い活動を重視してきた。まず、自分の考えをもつために、カードに書く時間を取り、その考えをペアで共有する。その後にグループの話し合いに進み、抵抗感なくコミュニケーションが取れるようにする。

「留学生にも、英語を使って自分の気持ちを伝えたい。相手のことを知りたい。」という意欲から、「そのためにはどのような言葉やリアクションを取れば良いのか。」と話し合い、ジェスチャーやリアクションをALTの仕草から楽しみながら学んだ。

(2) 留学生との交流の場の設定

学級における人間関係をよりよくするために、児童一人一人が、誰とでも意欲的に楽しくコミュニケーションを取れるようになることをねらいとしている。また、第一回留学生交流会の振り返りの中から「自分達のことは伝えられたけれど、相手のことは聞くことができなかった。」という課題を見いだした。そこで、「どこの国の出身なのか。」「好きな食べ物は何か。」「その国の有名な食べ物は何か。」などを質問するシチュエーションをつくり、留学性との英語でのコミュニケーション活動を通して、友達と協力し合い、助け合うことで、人間関係を深め、よりよい学級作りに繋がると考え、設定した。

(3) 他教科での育成

教科	単元	取組	成果
算数	かけ算 たしざんとひきざ んのひっさん	図、文、式などを使い、自分の考えをノートに書いて、友達に説明した。	自分の考えをもてるようになり、説明する力が付いた。
国語	たんぼぼのちえ 馬のおもちゃの作 り方	初め、中、終わりの文章構成を捉え、大事な箇所が伝わるよう、伝え方を考えた。	順序を意識して、伝えたいことを分かりやすく伝えられるようになった。
生活	町たんけん	タブレットのオクリンカードを使い、発見したことや考えたことを分かりやすくまとめたり、壁新聞で友達と観点を分担してまとめたりした。	相手意識をもち、自分の一番伝えたいことを分かりやすく伝えることができるようになった。

5 外国語科支援員と連携について

(1) 授業に向けて

児童が多様な国の人や文化に触れる交流会にするため、担任から、外国語科支援員に多国籍の留学生を招待すること、交流会の目的と内容を伝えるよう依頼する。外国語科支援員は、交流会の内容や児童との関わり方について、留学生に事前に伝える等の連絡調整を行う。

(2) 授業の中で

外国語科支援員は、での伝え方に困っている児童には、英語での伝え方や発音の仕方を助言したり、発音を聞いて称賛し、自信をもてるようにしたりする。また、英語でなくても、ジェスチャーやリアクションを活用した伝え方を助言したり、積極的にコミュニケーションを図ろうとしている児童を価値付けたりする。

6 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
楽しい学級生活に向け、話し合っ解決することや、多様な他者と個の関係を意識し、皆と協力して取り組む大切さを理解している。	自分の考えをもち、学級生活を楽しくするために話し合い、自分と違う立場にある他者と助け合ったり協力し合ったりして、多様な意見を生かして合意形成を図り、協力して実践している。	学級における人間関係をよりよくし、多様な他者の個性を受け入れ、他の児童と協力しながら日常生活の向上を図ろうとしている。

7 単元の指導計画(全8時間)

時	◆目標 【活動】	◎評価【観点】(方法) *指導上の留意点
1	◆第1回留学生交流会を振り返ることができる。	
	【学級会ワークシートに考えを書く】 ・第1回留学生交流会を振り返り、感想や課題を学級会ワークシートに書く。	◎第1回留学生交流会について自分の考えをもち、学級会ワークシートに書いている。 【思・判・表】(ワークシート)
2	◆第2回留学生交流会に向け、どのような活動を行うか考えることができる。	
	【学級会ワークシートに考えを書く】 ・第1回留学生交流会の改善点を踏まえ、留学生や学級の皆が楽しめる活動を考え、学級会ワークシートに書く。	◎第2回留学生交流会に向け、自分の考えをもち、学級会ワークシートに書いている。 【思・判・表】(ワークシート) *第1回留学生交流会を通し感じたことや課題がはっきり分かるよう、ワークシートを工夫する。(工夫の内容を書く)
3	◆第2回留学生交流会に向け、活動内容を話し合い、合意形成をはかることができる。	
	【話し合い活動】 ・学級会ワークシートに書いた考えをもとに、留学生と学級の皆で楽しめる活動内容を考える。	◎議題について考え、皆と協力して話し合っている。 【知・技】(観察)
4	◆第2回留学生交流会に向けて、外国語に親しみながら、クラスの皆と楽しくコミュニケーションを図ること	

	とができる。	
	<p>【Let's sing and dance. 歌・踊り】</p> <p>【Self-introduction. 自己紹介】</p> <p>【Detective game. 探偵ゲーム】</p> <p>・What food do you like?</p> <p>I like ~.</p>	<p><外国語科支援員あり></p> <p>◎リアクションを通し、楽しみながら外国語でコミュニケーションを取っている。</p> <p>【主】(観察)</p>
5 (本時)	<p>◆外国語に親しみながら、コミュニケーションを楽しむことができる。</p> <p>【Let's sing and dance. 歌・踊り】</p> <p>【Self-introduction. 自己紹介】</p> <p>【Detective game. 探偵ゲーム】</p> <p>・Where are you from?</p> <p>I' m from~</p>	<p><ALT あり></p> <p>◎ALT やクラスの皆と積極的に関わろうとしている。</p> <p>【主】(観察)</p> <p>◎色々な国名や国旗、リアクションを通し、楽しみながら外国語でコミュニケーションを取っている。</p> <p>【主】(観察)</p> <p>*ALT と連携しながら、学習に取り組めるようにする。</p>
6	<p>◆第二回留学生交流会に向けての学習(4,5時間目)を振り返ることができる。</p> <p>【学級会ワークシートに考えを書く】</p> <p>・第2回留学生交流会に向けての学習(4,5時間目)を振り返り、感想や課題を学級会ワークシートに書く。</p>	<p>◎第2回留学生交流会に向けての学習(4,5時間目)を振り返り、自分の考えをもち、感想や課題を学級会ワークシートに書いている。</p> <p>【思・判・表】(ワークシート)</p>
7	<p>◆外国語に親しみながら、留学生やクラスの皆とコミュニケーションを楽しむことができる。</p> <p>【Let's sing and dance. 歌・踊り】</p> <p>【Self-introduction. 自己紹介】</p> <p>【What do you like game. ゲーム】</p> <p>・What food do you like?</p> <p>I like ~.</p> <p>【The Collecting country flag game. 国旗集めゲーム】</p> <p>・Where are you from?</p> <p>I' m from~</p>	<p><ALT・外国語科支援員あり></p> <p>◎留学生やクラスの皆と積極的に関わろうとしている。</p> <p>【主】(観察)</p> <p>◎好きな食べ物や国名、国旗、リアクションを通し、楽しみながら外国語でコミュニケーションを取っている。</p> <p>【主】(観察)</p> <p>*ALT や外国語科支援員と連携しながら、学習に取り組めるようにする。</p>
8	<p>◆第二回留学生交流会を振り返ることができる。</p> <p>【学級会ワークシートに考えを書く】</p> <p>・第2回留学生交流会を振り返り、感想や課題を学級会ワークシートに書く。</p>	<p>◎第2回交流会について自分の考えをもち、ワークシートに書いている。</p> <p>【思・判・表】(観察)</p>

8 本時の指導(5/8)

(1) 目標 外国語に親しみながら、クラスの皆とコミュニケーションを楽しむことができる。

(2) 展開

学習活動	指導者の主な動き	◎評価・留意点
導入 I Greeting (5分)		
<p>○歌って踊る。 (Let's sing and dance.)</p> <p>○自己紹介をする。 (Self-introduction.)</p> <p>・How are you? I'm ~. I like~.</p>	T2: 児童と自己紹介をする。	
展開 II Practice (10分)		
<p>○めあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>Today's goal みんなと楽しく話そう。</p> </div> <p>○国の名前を復習する。 ○ALT に出身の国を聞く。</p> <p>・Where are you from? I'm from~.</p>	<p>T2: 国の名前を発音する。 T1、T2: デモンストレーションをする。</p>	・前時までに学習した国旗カードを黒板に貼り、国名を確認する。
III Activity (25分)		
<p>○国旗が書かれたワークシートに色を塗り、国旗を完成させる。</p> <p>○探偵ゲームをする。 (Detective game.)</p> <p>・Where are you from? I'm from~. ・Thank you. Bye!</p>	<p>T2: 国旗に使われている色を発音する。 T1: 国旗の色を発音しながら、拡大したワークシートに色を塗り、お手本を作る。 T1、T2: デモンストレーションをする。</p>	<p>・児童一人一人が自由に歩き回るように促し、より多くの友達と会話ができるようにする。 ・キーワードの国を見つけられた友達に、リアクションで反応できるように促す。</p>
まとめ IV Look back (5分)		
<p>○振り返りを行う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>【目指す児童の振り返り】 国の名前を英語で言うことができた。国旗に使われているたくさんの色を知り、じょうずに塗れてうれしかった。リアクションすると話をするのが楽しくなった。</p> </div>	T2: 児童のよかった点を価値付ける	<p>◎ALT やクラスの皆と積極的に関わろうとしている。 【主】(観察) ◎色々な国名や国旗、リアクションを通し、楽しみながら外国語でコミュニケーションを図っている。【主】(観察)</p>